

PC構造の緊張管理シミュレータの開発



技術分野分類

建築学 5801 建築構造材料

技術キーワード

PC(プレストレスコンクリート)、緊張管理、FEM 解析

産業分類

D 建設業 073 鉄骨鉄筋工事業

| | | |
|--------------|-------------------------|--|
| 内 容 | 概要 | 当研究室では10年以上前から、施工工程下のコンクリート構造物の保有耐荷性能を数値シミュレートできる解析ツールの開発に取り組んでいる。 |
| | 従来技術・競合技術との比較（優位性） | <p>近年では、PC構造の緊張管理を補助するための機能開発に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 如何なる複雑な曲線状ケーブル配置においても、設計解析が可能である 抜け出し量の管理を一層正確に実施でき、正確に緊張力導入の管理が行え、かつ、どこにどの程度のプレストレスが導入されたかについての精度向上が期待される |
| | | <p>ケーブル緊張の一例 (PCセグメント桁)</p> <p>PCセグメント桁に対するケーブル緊張後の プレストレスの数値シミュレーション ケーブル緊張後の周方向プレストレス</p> <p>フランジ型のPC構造に対するプレストレスの数値シミュレーション コンクリートの変形を考慮したケーブルの抜け出し量も客観的かつ自動的に計算される。</p> |
| 技術シーズ 保有者 | 氏名 所属・役職 | 石川 靖晃教授 名城大学 理工学部 社会基盤デザイン工学科 |
| 技術シーズ 照会先 | 窓口 TEL/FAX e-mail | 名城大学 学術研究支援センター Tel. 052 (838) 2036 Fax. 052 (833) 7200 sangaku@ccml.meijo-u.ac.jp |

■知的財産

■試作品状況

無

提示可

提供可

作成日 2020年12月10日